

(様式1)
報道資料提供

提供日	令和 5 年 9 月 19 日 (火)
発表事項 (タイトル)	個人情報の漏えいについて
要旨・経緯	<p>阪南市において、生活保護法医療券を発行する際、誤って発行申請者と別人の医療券をお渡ししていたことが判明しました。このような事態を招きましたことを深くお詫び申し上げますとともに、今後、再発防止に取り組んでまいります。</p> <p>1. 流出した情報 ・氏名、居住地、生年月日、性別、公費負担者番号、受給者番号、有効期間、(社会保険有無)単独・併用別、指定医療機関、(入院・入院外等)診療別</p> <p>2. 事案の経緯 ・9月14日午前10時30分頃、A氏より委任を受けた介護ヘルパーが、A氏の医療券発行申請のため来所。 ・9月14日午前11時頃、A氏より、他人(B氏)の生活保護法医療券を受け取った旨、担当課に電話連絡があった。 ・B氏の生活保護法医療券を、誤ってA氏に渡してしまったことが判明した。 ・A氏に謝罪するため、9月14日(木)に面談し、直接謝罪を行うとともに、誤って発行した医療券を回収し、差替えて申請本人の医療券を手交した。 ・B氏に謝罪するため、9月15日(金)に面談し、誤って別人に医療券を手交したことについて直接謝罪を行った。 ※B氏との日程調整により、謝罪が翌日となった。</p> <p>3. 流出の原因 ・職員が申請書に記載された氏名と発行した医療券に記載された氏名が一致していることの確認を怠ったため。</p> <p>4. 再発防止策 ・生活保護法医療券を発行する際に誤りがないか、発行事務取扱者と窓口対応者(手交者)の2人によるダブルチェックの徹底を行うとともに、マニュアルの見直しを行う。</p>
広報ポイント	
添付資料	なし
担当課	阪南市役所 健康福祉部 生活支援課 担当者：藤田、工藤 TEL072-489-4523 FAX072-473-3504 (代表)